

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和2年 6月16日 和歌山県知事 殿 提出者 株式会社藤平組 住 所 和歌山県岩出市中黒164番地の4 氏 名 代表取締役 藤平良光 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0736-62-2041 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社藤平組
事業場の所在地	和歌山県岩出市中黒164番地の4
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	6 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 92800万円
③従業員数	22人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[建設工事] --> B[分別] B --> C1[がれき類] B --> C2[混合廃棄物] B --> C3[木くず] B --> C4[汚泥] C1 --> D1[処理場へ] C2 --> D2[処理場へ] C3 --> D3[処理場へ] C4 --> D4[処理場へ] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	2 1 4 6 t	t
	(これまでに実施した取組)		
受注によって大きく左右されるが、過去数年間の傾向や前年度の受注高をもとにして推計する等により産業廃棄物の種類毎の排出量を予測する			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	2 1 4 6 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
これまでに実施した取り組みを継続する			
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、木くず、混合廃棄物、汚泥などの別に分別し処理場へ運搬する		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これまでに実施した取り組みを継続する		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	2146 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	t
	再生利用業者への処理委託量	2142 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者と委託契約を締結する		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	2142 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2142 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでに実施した取り組みを継続する		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織図

統括責任者	所属： 工事部	職名： 工事部長
現場責任者	現場作業所	職名： 作業長
現場担当者	現場作業所	職名： 作業長
産業廃棄物 処理責任者		
廃棄物処理施設 技術管理者		
役割	統括責任者	①委託契約の締結 ②処理業者の現地確認(処理状況、維持管理状況、周辺状況) ③再生利用の推進のため委託先の情報収集、ルート確保)
	現場責任者	①産業廃棄物の取り扱い手順等の策定 ②従業員及び下請け業者等への教育、啓発等 ③帳簿の作成 ④廃棄物処理法及び関係法令を遵守した作業の推進
	現場担当者	①マニフェストの交付 ②分別解体、産業廃棄物の分別、運搬

組織図



